

ファッション
One Point
アドバイス

お正月の晴れ着は 小物使いでキラリ！

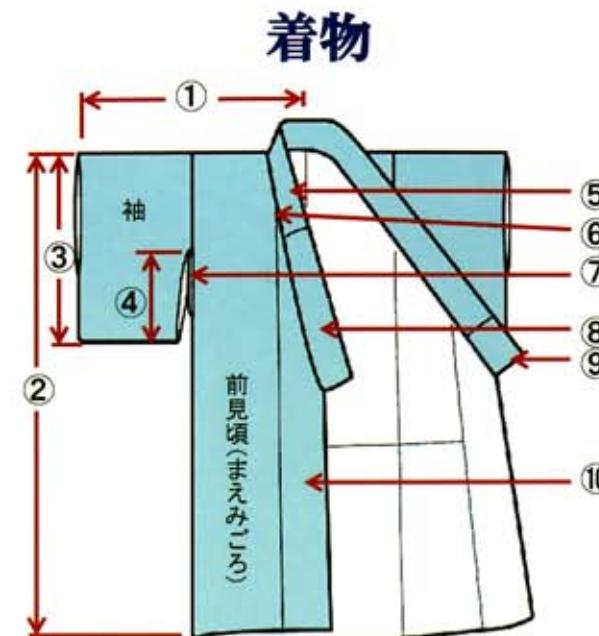
お正月くらいは着物を着て、艶やかに、そして淑やかに、日本の和の心を体感してみませんか？ 最近ではなかなか着物を着る機会もなく、振袖も成人式に着たっきり、という人も少なくないのではないかでしょうか？ 自前の着物を持っていなくても、手軽にレンタル着物で厳かなお正月気分は実感できるものです。折角のお正月ですから、たまには振袖を着てみませんか？



yukata

手持ちの振袖がない人は、安い振袖で大丈夫ですから、レンタル着物を用意しましょう。お正月を豪華に、あなたらしく演出する決め手は、小物使いです。帯は着物に合わせて用意されていますから、帯締めや帯留めも一緒に用意されたものをそのまま使います。ですが、ここで一工夫です。

和装小物が売っている売り場に行くと、細い飾り組紐が売っています。値段は1本数百円程度のものですから、4、5本買っておくと便利です。この細い組紐を帯の飾り紐に使ったり、帯締めにプラスして使ったりと、たった数本の細組み紐で帯飾りが豪華に変身します。また、お母さんの古い硝子のブローチやパーティ用の大きめのブローチを帯締め飾りとして使ったり、帯揚げの中心の結び目に使うと豪華になります。帯揚げにラメの細めの棒タイスカーフを組み合わせてもお洒落ですね。帯には小さいお扇子を差し込むか、お扇子がない人は、におい袋を根付代わり差し込むと、薰りも漂って胸元がお洒落に色気も漂います。におい袋は袋状になったものだけではなく、椿や梅の花をあしらった可愛らしいコサージュ状の物もありますから、購入してもいいですね。着物用としてだけではなくドレスアップしたときの髪飾りなどの使い道もありますので、奮発しても利用価値のある買い物になるはずです。



着物の部分名称は、聞きなれない用語や難しい漢字が使われていますが、ぜひ覚えておきましょう。

- ①桁(ゆき) 着物の背縫いから袖口の長さまでのこと。
- ②身丈(みたけ) ③袖丈(そでたけ) ④振り(ふり) 袖付けから袖下までの開いた部分。 ⑤掛け衿(かけえり) 衿の汚れを防ぐために、衿の上にさらにつけた衿のこと。 ⑥剣先(けんさき) 衿の上端で剣のように先のとがった部分のこと。 ⑦身ハツ口(みやつぐち) 身頃の脇の開き(女性だけ)。 ⑧衿(えり) ⑨衿先(えりさき) 衿の先端の部分 ⑩衽(おくみ) 前身頃に縫いつけた半幅の生地。

参考文献:『着物の基礎知識』(京染卸商業組合)他

HD NEWS 2015年11月30日(隔月)発行 第11巻第6号通巻64号

くらし応援ニュースレター

HOMEDRY NEWS

ホームドライニュース No. 64



ファッション・ワンポイント: 晴れ着は小物使いでキラリ！

衣類のパーツの名称: 着物

織維物語: 暮らしの中での生きる駆除動物による皮革製品

衣生活の知恵: 温かな衣生活でウォームビズ

まごころクリーニング
ホームドライ ホームドライ
<http://homedry.or.jp/>



暮らしの中で生きる 駆除動物による皮革製品

日本の自然の中で生きてきたシカやイノシシなどの動物たち。しかしこれらの動物たちは、私たちが生きていくために必要な森林や作物に被害を及ぼすこともあります。このために、有害鳥獣駆除の制度に従って、一定の有害動物が駆除されています。

これらの駆除された動物たちのほとんどは、今まで山に埋められてしまうだけでした。しかし、このような「けものの命」を駆除し埋めてしまうのではなく、私たちの暮らしの中で生き続けてもらおうという思いから、長野県泰阜（やすおか）村の女獵師である井野春香さんを中心とする「けものかわプロジェクト」では、駆除動物による皮革製品作りに取り組んでいます。



なめしたシカ皮を検品する井野さん

このプロジェクト名の『けもかわ』は、『けもの（獣）かわいい（可愛い）、けもの（獣）かわ（皮革）2つの意味』が込められてできた言葉だということです。

井野さんは、「命をいただくということを大事にしながら生きていけたらいい」といいます。農業被害を与えることから駆除される一頭一頭の動物たちの命にも愛情を持って引き金を引くこと。そして、自分たちの手で、その死を無駄にすること無く、スリッパや靴などの皮革製品をつくるということです。最初は一人で始めた「けもかわプロジェクト」も、製作担当等で二人が加わり、今年は3人になりました。また、製作には村のお母さん達も手伝ってくださっています。



シカの革は、毛穴のきめが細かく肌に触ると滑らかで優しい風合いがあります。しかし、皮革製品にすると、野生で生きてきた傷や、捕獲時、解体時の傷や仕留めた痕があります。そのため、1点として同じものはありません。また、あえてその傷を隠すことなく、1つ1つの傷を生きた証として使っているということです。



<https://www.kemokawa.com/>



温かな衣生活で ウォームビズ



環境省では地球温暖化防止のため、暖房時のオフィスの室温を 20°C にすることを呼びかけています。“寒い時は着る”“過度に暖房機器に頼らない”そんな原点に立ち返り、“暖房に頼り過ぎず、働きやすく暖かく格好良いビジネススタイル”それが「ウォームビズ」です。

衣類は、汚ると繊維の隙間の空気層が覆われて、断熱効果が失われ保温性が低くなります。また、湿気を吸収しやすくなるので、体温を奪うのです。いつも、クリーニングしたばかりの服を着ていると、繊維はふんわりとふくらみ、清潔で温かな衣生活を過ごすことができます。

清潔なセーターに、カーディガンを羽織る。スーツの下に毛糸のベストを着る。暖房に頼らず、生活の知恵を活かして、温かで格好良く冬を過ごしましょう。